

### 第4次三田市男女共同参画計画を策定!!

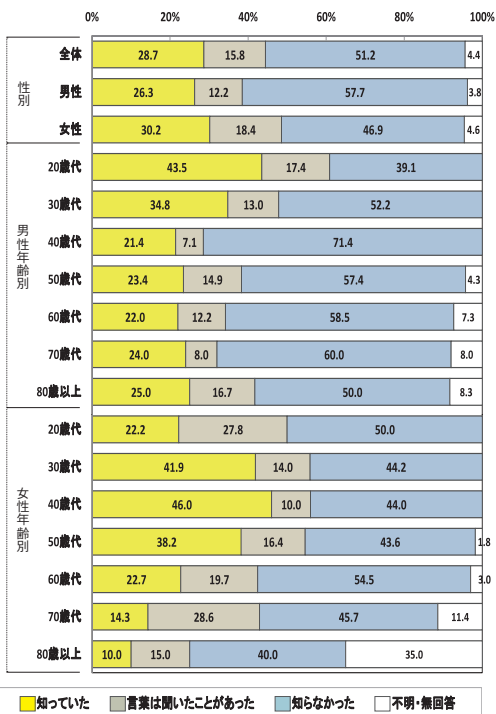
三田市では、「人権尊重のまちづくり」を基本として位置付け、市民の一人ひとりが人権を尊重しあい、全ての人が共生できる社会の実現をめざしています。今回、第4次三田市男女共同参画計画を策定し、その一部をDV防止計画と位置づけています。この計画を策定するにあたり平成22年に市民意識調査を実施し、DV・デートDVについては次のことが見えてきました。

#### 市民意識調査からDV・デートDVについて見えてきたこと

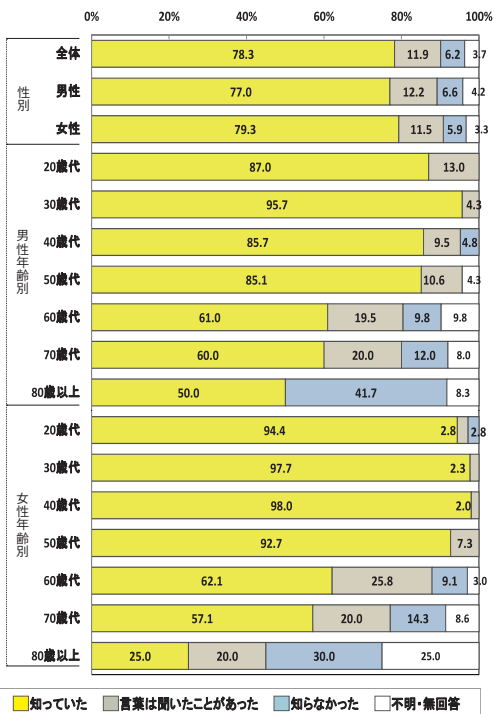
☆デートDVの認知度は低く、今後さらなる啓発が必要。

DVの認知度をみると、全体では約8割とよく知られていますが、年代別でみると60歳以上で6割以下と低くなっています。さらに、デートDVについてはすべての年代で知っている人が5割以下であるとともに、20歳代女性の認知度も2割台にとどまっていることから、高齢者や若年層に対するDV・デートDVの啓発を徹底する必要があります。

問) あなたはデートDVを知っていましたか。



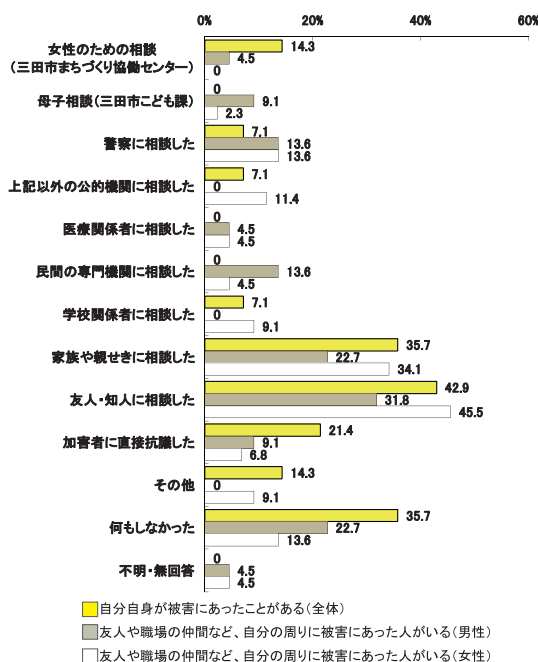
問) あなたはDVを知っていましたか。



### ☆DV被害は相談機関に情報がつなりにくい。

DV・デートDVの被害にあった、または見聞きした際に相談したかどうかをみると、「自分自身が被害にあったことがある」「友人や職場の仲間など、自分の周りに被害にあった人がいる」とともに「友人・知人に相談した」や「家族や親せきに相談した」が3割以上の一方、公的な相談機関に相談した人は1割程度となっています。

問) DV (デートDV) について、自分自身が被害にあったことがある人や周りの人に被害にあった人がいると答えた人に対して、そのとき、だれかに打ち明けたり相談したりしましたか。(複数回答)



また、「自分自身が被害にあったことがある」では「何もしなかった」も3割以上となっていることから、DV・デートDVの被害を自覚もしくは認識されている場合においても、相談機関に迅速につなげられていない状況が伺えます。そして、自分自身が被害にあったが誰にも相談しなかった理由として、「相談しても無駄だと思った」「自分自身が被害にあつたが誰にも相談しなかった」「抱え込む傾向がみられます。さらに、周囲で被害を認識しながらも相談しなかった理由として、「相談窓口がわからなかった」という件数が多くなっています。

**女性のための相談 (三田市まちづくり協働センター)**  
 ☎ 079-563-8000  
 火・金曜 10時30分～12時30分 / 木曜 13時30分～17時30分 / 第2・4土曜 10時30分～17時30分

用語解説「DV」・・・配偶者等からふるわれる暴力や、相手を服従させて自分の思い通りにしようとする支配のことを言います。DVは、重大な人権侵害であるにも関わらず、周囲に気づかれにくいので深刻化しやすく、被害者だけでなく子どもの心にも深い傷を負わせます。また、結婚していない交際のなかで起きるDVをデートDVと呼んでいます。

### 第4次三田市男女共同参画計画の概要

男女共同参画計画では、子どもから高齢者まで、すべての男女がともに心豊かに暮らすことのできるまちづくりを推進するために次の2つの基本理念をもとに、5つの基本目標を掲げています。

#### 基本理念

- ① 男女ともに「私らしさ」「あなたらしさ」を大切にしよう  
 私たちの社会には、性別、年齢、職業、考え方が異なる人々が暮らしており、その一人ひとりが素晴らしい「自分らしさ」を持っていきます。すべての男女がともに、自らの「自分らしさ」、また、周りの人の「あなたらしさ」を受け入れ、大切にしようとする社会をめざします。
- ② 男女ともに「感謝」と思いやりが生まれる社会をめざそう  
 男女がともに、人生のそれぞれの時期で、その個性や能力を發揮し、いきいきと暮らすためには、家族をはじめ、周りとの関係の中で、互いの役割や選択を尊重するとともに、感謝する気持ちを持つことが大切です。一人ひとりの感謝の気持ちや思いやりが、周りの人のさらなる豊かさを育んでいくことのできる社会をめざします。

#### 基本目標

- ① 男女共同参画について知ろう・学ぼう  
 性別・年齢にとらわれず、自分らしい生き方ができ、それを皆で尊重し、応援する大切さについて、一人ひとりが知っているまちをめざします。
- ② 男女ともに仕事も生活も大切にしよう  
 男女が互いに思いやり、支え合いながら、仕事も家庭・地域も大切にできるまち、すべての人が男女ともにライフステージに応じて希望の働き方ができるまちをめざします。
- ③ 男女ともに安心・元気に暮らそう  
 年齢・性別の違いなどにより、様々な悩みや健康課題があることを一人ひとりが理解し尊重できるまち、セクシュアル・ハラスメントや虐待など、すべての人の人権を侵害する行為は絶対に許さないまちをめざします。
- ④ 男女間をはじめあらゆる暴力に悩む人をなくそう (DV防止計画)  
 DV・デートDVについて一人ひとりが正しい知識を持ち、悩みを抱え込まずにいられるまちをめざします。
- ⑤ 男女ともにまちづくりや様々な分野での意思決定の場で活躍しよう  
 男女ともにまちづくりに参画し活躍ができるまち、男女ともに対等な立場で、社会の様々な分野において意思決定ができるまちをめざします。

あなたは自分らしく生きていますか。男女共同参画社会がめざすのは、性別や年齢にかかわらず、みんなが活き活きと輝いて生きられる社会です。私らしさ、あなたらしさを大切に、感謝と思いがやりが生まれる男女共同参画社会をめざしましょう。